



輝くビーズを一つずつ貼り美しい絵を仕上げます

吉井田赤十字奉仕団の支援による手芸教室が、集会所で開催されました。この教室は11回目の開催で、同奉仕団の加藤和子委員長は「楽しみに来ていただけるので、やりがいがあります」と笑顔を見せました。講師の手ほどきを受け、この日は下絵をビーズで飾る「ビーズデコール」に、約20人が挑戦。制作を楽しんだ後には、住民手作りの昼食を、参加者全員で囲みました。



繊細な作業に集中しました。達成感がありますね

吉倉公務員宿舎



国見上野台
応急仮設住宅



柏餅づくりのコツを学生に伝えつつ楽しく共同作業



交流に感謝する住民から手作り小物のプレゼント



ゆかいな
しあわせカフェ
永井川



伊達東
応急仮設住宅



手順を相談しながら約300個の柏餅を作ります



ランチは「あびす庵」で。懐かしい味に思わず笑顔



復元のエピソードを聞きながらオオカミ絵を鑑賞

活動を重ねて親交を深めるメンバーの皆さん。今回は15人で村内の視察研修へ。山ツツジ咲く大火山、交流センター「ふれ愛館」、整備中の深谷復興拠点、あいの沢、山津見神社などをバスで回りました。「いい所を見せてもらい観光地に来たようだったよ」「山津見神社のオオカミ絵を知人とまた見に来たい」「懐かしかったな」。再発見の多い一日となったようです。

伊達東応急仮設住宅の自治会では、毎年この時期に柏餅づくりを行っています。今年は23人の女性たちが、伊達東地区交流館に集まり、4つの班に分かれて作業を開始。「近所や親戚に配ったよね」「人より早くと」「生懸命仕事したわ」など柏餅の思い出を語りながら、約300個を完成させました。手作りの季節の味は、今年も全ての入居世帯に届けられました。



一つひとつをていねいに仕上げ、成形作業を完了